



▲田んぼアートで元気に田植え(6月3日(日)、町図書館北側水田。関連記事P 2~3)



▲ぬ、ぬけない

田んぼアート米づくり大作戦

豊作祈願 田植え祭り

6月3日には、田んぼアートの田植え祭りが開催されました。晴天の田植え日和の中、老人クラブ連合会や農業青年会議所等の実行委員会構成団体のほか、一般参加者約100名が心地よい汗をかきながら、協力して田植えを行いました。作業終了後は鏡石町ヘルスメイトのみなさんが調理したおにぎり(平成23年鏡石産コシヒカリ)と豚汁をみんなでおいしくいただきました。



▲おばあちゃんも元気に作業してます



▲始まる前に実行委員長からあいさつ



▲慣れた手つきで田植え



▲作業の後のおにぎりや豚汁って最高



▲昔の田植えを思い出しながら



▲岩農生も一緒に頑張りました

町制施行50周年記念事業

田んぼでアートだ！ 復興交流事業



【展望予定図】

かがみいし田んぼアート実行委員会(遠藤栄作実行委員長)では、観光と農業が連携した新たな観光スポットづくりのために、今年度から「田んぼアート事業」を始めました。今月号では、まもなく見頃の時期を迎える田んぼアートについてお知らせいたします。

田んぼアートって何？

田んぼアートとは、紫や黄色など様々な色の稲を使って、田んぼに巨大な絵を描き出すもので、青森県田舎館村の田んぼアートをきっかけとして全国的に広まっています。

かがみいし田んぼアート事業は、鏡石町制施行50周年を記念して始めるもので、農業の普及啓発や「降りてみたい、歩いてみたい」鏡石駅を中心としたまちなかの活性化を目指しています。

鏡石町での田んぼアートは、町図書館北側の水田約50アールを使用し、「牧場の朝」のまちのイメージである乳牛、牛舎、鐘や「かがみいし」の文字を鑑賞用の紫稲、白

稲、黄稲やコシヒカリの緑を使用して表現します。

絵柄の測量が重要

田んぼアートでは、絵柄の形をつくるために稲を植える場所を決める測量が重要となります。

絵柄の測量や育苗等、事業の実施に当たっては、福島県立岩瀬農業高校に全面的な協力を頂きました。

5月29日と6月5日の2日間、岩瀬農業高校の環境工学科で測量を専攻している生徒さん達が、田んぼに描く絵柄の測量作業を学校の実習として行いました。



かがみいし田んぼアート実行委員会構成団体

- 鏡石町農業振興推進委員会
- 鏡石米づくり部会
- 鏡石町農業青年会議所
- すかがわ岩瀬農業協同組合鏡石支店
- すかがわ岩瀬農業協同組合青年部鏡石支部
- 鏡石町商工会
- 鏡石町老人クラブ連合会
- 福島県立岩瀬農業高等学校
- 県中農林事務所須賀川農業普及所
- 鏡石町観光協会
- 鏡石町、鏡石町教育委員会



▲もう少し左です

田んぼアートは 図書館から眺める

田んぼアートの場所は、町図書館北側の水田です。

田んぼアートの見頃については、7月中旬から8月にかけて色のコントラストが鮮やかで楽しめると思われます。なお、7月10日からは図書館4階の展望室を一般見学用に無料で開放しますので、雄大な田んぼアートを是非ご覧ください。

田んぼアート一般観覧

- ◇場所 町図書館4階展望室
- ◇日程 7月10日(火)から開始
- ◇時間 午前9時～午後6時30分(休館日は毎週月曜日)
- ◇見学料 無料
- ※なお、10月には、親子で参加できる稲刈り体験イベントを予定しています。
- ◇問い合わせ先 産業課 ☎62-2118



▲田植え当日の田んぼ



▲6月26日現在の田んぼ

第4回町議会定例会

一 小解体工事契約など30件を議決

第4回町議会定例会が6月8日(金)から6月12日(火)までの5日間の日程で開催されました。今回の定例会では、報告18件、議案11件、諮問1件の合計30件の議案が議決されました。

報告、諮問含む30件を議決

ここでは、今回の議会で審議された内容をお知らせします。

町議会定例会が開催され、報告や諮問を含む30件の議案が議決されました。

の承認、条例の一部を改正する条例の制定、専決処分した事件の承認など報告18件、平成24年度一般会計及び国民健康保険特別会計補正予算など議案11件、人権擁護委員の推薦につき意見を求める諮問1件でした。



一 一般会計に4億3,551万円を補正
今回の定例会では、専決処分された平成24年度一般会計補正予算の第1号が提出されました。これは、国から採択された復興交付金事業関係の予算を補正したもので、1,500万円が増額されました。また、提出された第2号の補正予算は、約4億2,051万円を増額するもので、災害廃棄物処理委託料2億8,983万円、復興交付金採択による基金積み立て4,436万

円、除染業務委託料1,000万円が主なものです。2回の補正予算の財源については、3億2,252万円は、国や県の補助金で、残りの1億1,299万円は町債や基金からの繰入などを充てることとなります。

今回の補正予算により平成24年度の一般会計の予算総額は75億4,551万円となりました。

固定資産評価委員会に齊藤さん、人権擁護委員に高島さん

今回の議会で、議会の同意により、固定資産評価審査委員会委員として齊藤栄治さん(岡ノ内)が選任されました。齊藤さんの任期は、平成24年7月1日からの3年間です。

また、議会の同意により高島民子さん(本町)が人権擁護委員に選任されました。

※専決処分とは、本来議会の議決決定を受けなければならない案件について、地方自治法の規定に基づいて、議会の議決前に町長が処理することです。専決処分した案件は、次の議会に報告しなければならないものです。

町長説明要旨

東日本大震災の発生からまもなく1年3か月が経過しようとしております。本町は東日本大震災により甚大な被害を受けました。町としても、応急から復旧へこれまででも全力で取り組んで参りましたが、今後も復旧から復興・再生へ向け、最優先課題として取り組む覚悟であります。

今年度は、第5次総合計画のスタートの年であると共に、町制

行から50周年の記念の年であることから、各種の記念事業を行うと共に、10月17日には鳥見山体育館において記念式典を挙行することといたしました。

昨年の水稲の作付けは、震災の影響により2割程度の作付けでしたが、今年一部地域を除いて作付けが行われました。また、田んぼアート事業については、関係者の協力を得て田植えが終了しました。

災害廃棄物処理事業については、鳥見山公園北側駐車場及び東町地内の仮置き場の被災家屋等災

害廃棄物の処分・整理業務を委託し早期の処分に努めてまいります。

第一小学校校舎改築事業については、新校舎の概要がまとまりましたので、現在、実施設計業務と関連の地質調査・測量設計業務を進めています。

原子力災害対策に関しましては、平成24年4月1日付けで放射能の除染や町民の健康管理などを総合的かつ迅速に行うため、新たに総務課内に原子力災害対策室を設置し、2名の専任職員を配置したところであります。

町制施行50周年記念 休日(日曜日) 議会開催

6月10日(日)、鏡石町議会において、休日(日曜日)議会が開催されました。

休日(日曜日)議会は、町制施行50周年記念として、鏡石町で初めて行われるもので、町民のみならずの議会傍聴の機会を容易にするとともに、議会への関心を高める趣旨で開催されました。



▲多くの傍聴者の前で質問をする議員

議会の冒頭では、渡辺定己議長が「町制施行50周年を記念し、開かれた議会を指して休日議会を開催しました。関係者各位にはご協力いただきありがとうございます」とあいさつをしました。

当日は、一般質問が行われ、古川文雄議員、木原秀男議員、長田守弘議員、小林政次議員、菊地洋議員、円谷寛議員、畑幸一議員、今泉文克議員の8名が登壇し、東京電力福島第一原発事故による放射能問題や東日本大震災関連への対応、町第5次総合計画などについての質問が行われました。

なお、町議会では、今回の休日(日曜日)議会のため傍聴席を追加しましたが、開場前から多くの傍聴希望者が列をつくり、入りきれない人は1階玄関ロビーに設置されたモニターテレビでの傍聴となりました。議事を傍聴した町民のみならず、自分たちが選出した議員の質問を真剣に聞いていました。

国民健康保険税の 税率が変わりました

国民健康保険(国保)は、加入者の医療費にあてるため、国などからの補助金や加入者が負担する国保税により運営されている制度です。ここでは、今年度の国保税についてお知らせします。

国保税の税率を改正

国保税は、加入者のみならず公平に負担していただくため、別表の区分により①所得割、②資産割、③均等割(被保険者数)④平等割(世帯)から世帯毎に毎年計算されます。その合計額が年間の国保税(合計額が限度額を超えたときは限度額)となります。

国保加入者数はやや減少傾向にあります。医療費が増えていることから、別表のとおり税率等を改正しました。

今回の改正では加入者の負担増をできるだけ抑えるた

め、国保基金を活用しました。国保事業の安定した財政運営のためご理解をお願いします。

特定健診を受診しましょう

医療費が増えると国保の財政が厳しくなり、納めていただく国保税も増えることとなります。町の特定健診などを積極的に受診するなどして早期発見、早期治療に努めましょう。

滞納はいけません

国保を円滑に運営するためには国保税の納期限内の納付が重要です。

国保税を納めない「短期保険証」や医療費をいったん全額自己負担しなければならぬ「資格証明書」が発行されます。

昨今の雇用や経済情勢の悪

別表 国保税率の改正内容

区分	医療分・後期高齢者支援金分				介護分(40歳以上65歳未満の方のみ)				
	24年度	内 訳		23年度	対前年比	24年度	23年度	対前年比	
		医療給付分	後期高齢者支援金分						
課税の限度額	65万円	51万円	14万円	65万円	—	課税の限度額	12万円	12万円	—
①所得割	11.25%	9.05%	2.20%	10.68%	0.57%	①所得割	2.50%	2.35%	0.15%
②資産割	13.00%	7.00%	6.00%	16.45%	△3.45%	②資産割	2.00%	2.50%	△0.50%
③均等割	33,100円	26,000円	7,100円	31,950円	1,150円	③均等割	8,200円	8,200円	—
④平等割	26,300円	20,000円	6,300円	24,900円	1,400円	④平等割	6,500円	6,500円	—

化により国保税の納入が困難な方は滞納額が増えないよう必ずご相談ください。

◎問い合わせ先
税務町民課
☎62-2114



▲きれいに露地植えをする住民のみなさん

2 万株以上の花を定植

＝花いっぱい運動一斉定植＝

花いっぱい運動一斉定植は6月17日(日)各行政区で行われました。

当日は朝からあいにくの雨でしたが、一斉定植は各行政区ごとに行われ、ペコニア約4,300株の苗をプランターへ移植し、町内の道路沿いにきれいに並べられました。

また、各行政区で取り組んでいる定植箇所にも福島県から配布されたマリーゴールド(12,000株)、サルビア(5,000株)が露地植えされました

この運動は、フローラの町づくりの一環として毎年行っており、今年も町にはたくさんの花が咲くこととなります。

支 援物資に感謝

＝災害支援物資の寄贈＝

6月15日(金)鏡石ライオンズクラブ(廣瀬茂会長)より町立小中学校、幼稚園、図書館、教育委員会へ災害支援物資の目録が贈呈されました。

今回の支援は鏡石ライオンズクラブによる鏡石町災害復旧備品要請に対する災害支援で、世界のライオンズクラブからの日本の震災へ対するものとなっています。

支援物資としては、教材や書籍、図書等の支援となっており、支援物資合計費用は9,866,265円となっています。

目録を受け取った遠藤町長は「みなさまの尽力に感謝し、大切に使用させていただきます」と話していました。



▲鏡石ライオンズクラブから目録の贈呈

- 《材料》 4人分
- 豚肉 200g
 - 玉葱 2個
 - 枝豆 100g
 - トマト

果もありません。大豆と同じ栄養として良質なタンパク質を含み、記憶力を高め、認知症を予防する効果があります。

大豆と同じ栄養として良質なタンパク質を含み、記憶力を高め、認知症を予防する効果があります。大豆と同じ栄養として良質なタンパク質を含み、記憶力を高め、認知症を予防する効果があります。

夏場のビールのつまみとしてよく食べられますが、枝豆に含まれるタンパク質はアルキール分解を促進し、肝機能の働きを助ける効果もあります。さらにカリウムが多く、余分なナトリウムを体外に排出させ血圧を下げる働きもあります。

今月の健康メニュー

「枝豆の夏野菜カレー」

いつもの料理をアレンジ



- 《作り方》
- ① 枝豆は塩を入れた熱湯で茹で、さやから取り出します。トマトはへたを取り、熱湯で湯剥きして一口大に切ります。玉葱は薄切り、なすは乱切りにします。
 - ② 鍋にサラダ油を熱し、玉葱を炒め、しんなりしたら豚肉となすも炒めます。
 - ③ トマトと水を入れて煮立ったら、一度火を止めてカレールーを入れます。
 - ④ 枝豆を加え、弱火で10分煮ます。
 - ⑤ 器にご飯を盛り、カレーをかけて出来上がり。



▲かっこいい演奏に聴き入る園児たち

音 楽を楽しみました

＝鏡石中学校吹奏楽部幼稚園演奏会＝

5月31日(木)鏡石中学校の吹奏楽部の部員39名(顧問鈴木幹夫先生、佐藤玲子先生)が鏡石中学校で鏡石幼稚園の園児24名に演奏会を行いました。

今年で4年目となる演奏会は、鏡石幼稚園の園児たちに本物の楽器による生の演奏に触れ、心が豊かに育ってもらいたいと、中学校にお願いしたのがきっかけで始まったそうです。

園児たちはコンクール課題曲やアンパンマンのテーマなどの曲で生の楽器の迫力を感じたり、まるもりダンスと一緒に踊ったりと中学生のお姉ちゃんやお兄ちゃんとの交流を楽しんでいました。

ま ち の 話 題 フォトアルバム

今 年 も た く さ ん の 作 品

＝初夏の文化祭＝

6月9日(土)、10日(日)に町公民館で「初夏の文化祭」が開催されました。

この文化祭は鏡石町生涯学習文化協会が主催するもので、協会の加盟団体や一般町民の方たちが参加して、日ごろ丹精を込めた作品などを多くの人に見てもらおうと毎年開催されています。

展示部門では、さつき山野草展、川柳展、書道展、生け花展、絵画展、写真展、鏡石幼稚園や鏡石保育所の絵画など約350点が展示され、訪れた人たちはたくさんの展示物をじっくりと鑑賞していました。

また、「初夏の文化祭」の一環として、6月3日(日)には、町勤労青少年ホームで囲碁大会、町老人福祉センターで将棋大会が行われました。



▲たくさんの展示物を楽しむ観覧者

願 い を 込 め て

＝交通安全マスコット作成＝

6月5日(火)町勤労青少年ホームで、交通安全母の会員約30名による交通安全マスコット作成が行われました。

作成では、母の会役員が講師となり、亀のようにゆっくりとゆとりをもった運転をしてほしいと、5円玉を亀の甲羅に見立てた交通安全マスコットを作成しました。

母の会では、マスコットを1,000個作成し、小学生による交通安全鼓笛隊パレード等、各種行事の際に配布し、本年中の町内における交通死亡事故ゼロを目指していきます。



▲交通安全の願いを込めてのマスコット作成

鏡石町の50年

～No.2～



▲昭和37年町制施行記念ヘリコプター試乗(当時の町長など)

今年、鏡石町制施行50周年の節目の年となります。そこで今回は、50周年記念特集第2弾として、鏡石町の50年間の人口について触れたいと思います。

鏡石町の人口は、この50年間で増加の傾向をたどり、平成22年の国勢調査人口は12,815人でした。特に昭和50年の国勢調査人口で、10,721人ととなり、前回調査年の昭和45年に比較して15.6%の伸び率を示し県下の町村では増加率第1位を誇りました。なお、人口1万人を突破したのは、昭和48年8月でした。平成22年の国勢調査人口では、平成17年調査から比較して0.5%の伸び率となり、県内での数少ない人口増加をした市町村となりました。

鏡石町世帯数及び人口推移

(単位：戸・人)

年次	世帯数	総人口
昭和40	1,702	8,791
45	1,993	9,278
50	2,415	10,721
55	2,672	11,437
60	2,833	11,883
平成2	3,050	12,130
7	3,346	12,378
12	3,401	12,743
17	3,877	12,746
22	4,076	12,815

※国勢調査人口より抜粋



かわる、かがやく、「牧場の朝」のまち かがみいし

これから10年の町のシンボルマーク 決定

愛称は「笑みちゃん」です

町では、今後10年間のまちづくりの基本となる鏡石町第5次総合計画が3月に策定されたことに伴い、町の新たな発展に弾みをつけるシンボルマークができました。

民の熱き心
②「希望」子どもが夢を描ける明るい未来
③「笑顔」ほほえみの輪がひろがる鏡石町

東日本大震災を受けて、大いなる「復興」と「飛躍」を期して、全町的な取り組みを開始し、さらに町制施行50周年を迎える今年、生まれ変わる光り輝く都市を実現するため、より効果的に町民の皆様心に届くようにシンボルマーク化したものです。

この3つのキーワードと、かわる、かがやく、牧場の朝のまちのシンボルとして「牧場の朝のまちに登る、太陽」をイメージしたものです。



町制施行50周年記念マーク

このシンボルマークは久米石南在住の絵本作家である菊地清先生からご提供をいただきました。菊地先生にはこれまで町に数々のデザインを提供していただいております。

今年、町制施行から50周年となる節目の年であることから、町制施行50周年を周知するためのシンボルマークとして「笑みちゃん」と連動した記念マークも併せて提供していただきました。



ありがとう ヴァレリー先生

今月号では間もなくカナダへ帰国する英語指導助手ヴァレリー・ヴォラスコさんにお話を伺いました。

ヴァレリー先生は平成21年8月から鏡石保育所、鏡石幼稚園、鏡石中学校で英語を指導されてきました。3年間の思い出や町民の皆さんへメッセージを預かりましたので紹介します。

鏡石町に3年間お世話になりました。鏡石町は私の古里になりました。町民のみなさんはとても心が温かくて、私を本当の仲間として接してくれました。優しい店員さんや、近所の人たち、英会話のメンバー、鏡踊爛會のみなさんのおかげでとても楽しく過ごせました。

中学校、幼稚園、保育所の先生方や子どもたちにも感謝しています。毎日、気さくに私と話してくれて嬉しかったです。皆さんは、英語に対してとても積極的でしたらしいと思います。皆さんと仲よくできて嬉しいです。これからも頑張ってくださいね。

カナダに帰国後は、難民と移民を助ける仕事に就きたいと思っています。鏡石町で勉強したことを向こうに行っても役立てたいと思います。

最後になりますが、鏡石を離れるのがとても寂しいです。鏡石の人たちの優しさをこれからも忘れません。ありがとうございました。

鏡石町民プール「すいすい」利用者 100万人達成記念イベント

「すいすい」は平成11年7月のオープン以来、施設入場者数が平成24年5月末で98万人を超えており、100万人達成までもう少しの状況となっています。

これから夏場ということもあり、7月には100万人達成の見込みであることから、記念セレモニーを予定しています。皆様のプールのご利用をお待ちしています。

◆休館日 火曜日
◆問い合わせ先 教育課 ☎62-2031



麻しん(はしか)の 感染防止対策について

県より、県北保健所管内で「麻しん(はしか)」の発生届があったと情報提供がありました。

麻しんは感染力が強く、空気感染もすることから、手洗い・マスクのみで予防は出来ません。

予防接種の対象者は、速やかに接種を受けましょう。

<平成24年度麻しん予防接種対象者>

- 1期：生後1歳～2歳未満
- 2期：小学校就学前の1年間 (平成18年4月2日～平成19年4月1日生)
- 3期：中学1年生 (平成11年4月2日～平成12年4月1日生)
- 4期：高校3年生の年齢に相当する人 (平成6年4月2日～平成7年4月1日生)

<麻しんの症状>

麻しんは、麻しんウィルスによって引き起こされる急性の全身感染症で、非常に感染力が強く、空気感染・飛沫感染・接触感染など、さまざまな経路で感染します。

感染した後、約10日間の潜伏期間の後、発熱・咳・鼻水といった風邪のような症状が2～3日間続き、39℃以上の高熱と発疹が現れます。徐々に軽快しますが、脳炎・肺炎などの重篤な合併症を引き起こすこともあります。

麻しん発生が疑われる場合は、事前に医療機関に電話連絡を行った後に受診するようお願いいたします。

◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎62-2115

広告

つらい つらい 誰にも話せない 借金の悩み...
ご相談ください 秘密は厳守 いたします

司法書士法人 あおば事務所

福島事務所：TEL024-533-0243 福島市南中央3丁目7-2
須賀川事務所：TEL0248-72-7057 須賀川市岡東町177



岡ノ内・幼稚園 見学、説明会 開催のお知らせ

平成25年度園児募集に伴う、幼稚園見学・ならびに入園説明会を7月11日(水)午前10時より開催致します。どなたでも参加できます。岡ノ内・幼稚園の充実した保育を親子で見学してみませんか?入園願書配布は、7月11日から開始となります。充実した保育内容・保育環境のもと、安心して預けられる幼稚園です。ぜひ、わが子に合った幼稚園選びを!夕方までお預かりする延長保育も充実しております。

【入園対象児】3年保育 平成21年4月2日生～平成22年4月1日生 【募集人数】45名
満3歳児 平成20年4月2日生～平成23年4月1日生 【募集人数】10名

※平成24年度きのこランド体験教室も同内容で開催致します。
※園生活を見学・体験できます。動きやすい服装でお越しください。

広告

【お問い合わせは 岡ノ内・幼稚園まで】
☎0248-62-5035 92-2380
FAX 0248-62-6064
E-mail アドレス okg@okanouchi.com

図書館だより

- ◆子ども映画会
 - 日時 7月14日(土) 午後1時30分から
 - 上映作品 映画『ロミオの青い空』(90分)
 - ◆読み聞かせ会
 - 日時 7月21日(土) 午前10時30分から
 - 話し手 読み聞かせボランティア あゆみらい
 - 内容 絵本『へんしんクイズ』ほか
 - ◆おひざにだっこのおはなし会
 - 日時 7月25日(水) 午前11時から

●内容 紙芝居『ホットケーキはみんなだいすき』の読み聞かせのほか、手遊び、工作「ぱくぱくスイカ」を作ります。

●対象 就園前の幼児とその保護者の方

◆スベシャル展示コーナー 7月・8月のテーマは『夏休み自由研究』『君たちに勧めたいこの一冊』の2本立てです。

* * *

図書館では、自由研究の本や、長い夏休み中に楽しめる小学生向けのおすすめ本をたくさんご用意しております。なお、貸出中の本は予約もできません。

◎問い合わせ先 図書館 ☎62-1288

乳幼児健診等のお知らせ

- ◆3歳児健康診査
 - 日時 7月11日(水) 13:15～
 - 場所 鏡石町保健センター
- ◆3～4か月児健康診査
 - 日時 7月18日(水) 13:30～
 - 場所 北町会館(公立岩瀬病院隣り)
- ◆9～10か月児健康診査
 - 日時 7月18日(水) 13:15～
 - 場所 鏡石町保健センター
- ◆1・2歳児健康相談
 - 日時 8月3日(金) 9:30～
 - 場所 鏡石町保健センター
- ◆問い合わせ先 健康福祉課 ☎62-2115

平成25年度須賀川地方広域消防組合消防職員募集

- ◆消防職員(高校卒業程度)
- 募集職種 消防職
- 採用予定人員 10名程度
- 募集期間 7月10日(火)～8月10日(金)
- 受験資格 昭和60年4月2日から平成7年4月1日まで生まれの人(学歴は問いません)
- 身体基準
 - ▼身長 おおむね155センチメートル以上
 - ▼胸囲 身長のおおむね2分の1以上
 - ▼視力、色覚 両眼とも裸眼視力0.3以上 または矯正視力1.0以上で色覚が正常であること
 - ▼聴力 左右とも正常であること
- 試験期日
 - 第1次試験 9月23日(日)
 - 第1次試験の内容
 - 試験の内容 教養試験、適性検査、作文
 - 申込み方法 須賀川地方広域消防本部総務課、各消防署または町役場総務課で受け取るか、須賀川地方広域消防組合ホームページから印刷できます。

http://www.sukagawa119.jp/

◎申込み・問い合わせ先

〒962-0022 須賀川市丸田町153 須賀川地方広域消防本部総務課 ☎76-3112

後期高齢者医療の保険証の年次更新のお知らせ

後期高齢者医療の保険証は毎年8月1日に更新します。新しい保険証(ピンク色)は、7月末までに郵送します。今まで使用していましたが保険証(オレンジ色)は、8月1日から病院等では使用できませんので、ご注意ください。古い保険証は、8月1日以降に税務町民課の窓口にご返却くださるようお願いいたします。7月末までに保険証が届かない場合や届いた保険証の住所・氏名等に誤りがある場合は、お問い合わせください。

●保険証は大切に！ 保険証は、病院等にかかるときに必要となる証明書です。失くさないように、大切に扱いましょう。

◎問い合わせ先 税務町民課 ☎62-2112

スポーツ活動を支援します

町では、町民のスポーツ活動の支援と選手の育成のため「スポーツ振興支援事業」を行っております。事業の主な内容は次のとおりです。

①スポーツ指導者の育成事業 (財)日本体育協会がすすめる社会体育指導者の資格等、各種スポーツ指導者資格を取得した方に奨励金を交付します。

②スポーツ選手の育成事業 文部科学省、日本体育協会(加盟団体を含む)等が主催し町が認める競技大会において、東北大会以上の大会に出場した個人・団体に奨励金を交付します。

随時、受付をしておりますので、詳しくは町公民館までお問い合わせください。

◎問い合わせ先 公民館 ☎62-2031

自衛官を募集します

防衛省では次のとおり生徒を募集しています。

●募集種目 一般曹候補生、自衛官候補生(男子・女子)、航空学生

◆受付期間 8月1日(水)～9月7日(金)

◆受験資格

- 一般曹候補生、自衛官候補生(男子・女子)18歳以上27歳未満の者
- 航空学生 高卒21歳未満の者

◎問い合わせ先 公民館 ☎62-2031

者 なお、試験日や場所等の詳細については、お問い合わせください。

◎問い合わせ先 自衛隊郡山地域事務所 ☎024-932-1424

選手を募集します

町では、9月に実施される「市町村対抗福島県軟式野球大会」と11月に実施される「市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)」の候補選手を町民から広く募集いたします。興味のある方は町公民館までお問い合わせください。

◎問い合わせ先 公民館 ☎62-2031

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

7月16日(月)から25日(水)までの10日間、全国一斉に「夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動」が実施されます。昨年は、町内においても、7月に交通事故が発生しております。特に、夕暮れ時から夜間にかけて高齢歩行者等が被害となる事故が多発していますので、ドライバーは速度を落とし、原則上向きライトで早めの発見、歩行者等は車のライトが見えたら無理な横断はしないことを心がけましょう。

◎問い合わせ先 総務課 ☎62-2111

戸籍の窓

平成24年5月受付分

よろこび

地区	赤ちゃん	お父さん	お母さん
鏡石3	男の子 草野 龍玖	裕明	恋
鏡石3	長沼 樹	央晃	千絵
鏡田	円谷 大志	篤志	香
旭町	三瓶 慶	明	幸恵
さかい	熊田 空弥	健人	綾夏
笠石	女の子 金子 芽生	涼	美香
鏡石2	渡辺陽菜	真成	幸恵
鏡田	高原 滯	良典	美香
成田	滝口 玲良	裕史	典子

おいわい

地区	花むこさん	花よめさん
鏡石1	栗城 祐也	(湯田)真理
鏡石2	正木 寛之	(渡辺)知紗
鏡石3	奈須 昌彦	(箭内)洋子

かなしみ

地区	氏名	年齢
笠石	大河原 平一	90
笠石	鈴木 フヂ子	95
鏡石1	添田 早生	81
鏡石2	根本 フミエ	92
鏡田	村越 兼藏	85
鏡田	今泉 孝子	81
鏡田	本馬 六郎	82
成田	平栗 みつ子	51
旭町	坂本 春樹	79

この欄への掲載を希望しない方は、届出の際にお知らせください。

火災・救急事故	交通事故	人口と世帯数	7月の納税
(24.5.31現在)	(24.5.31現在)	(24.6.1現在)	
火災 7件(7)	件数 20件(-9)	12,662人(-9)	●固定資産税 (2期)
救急 257件(276)	死者 0人(0)	6,225人(-7)	●国民健康保険税 (1期)
水害 0件(0)	傷者 25人(-10)	6,437人(-2)	●公共下水道受益者負担金(1期)
()は前年同期の件数	()は前年同期の件数	4,136世帯(-3)	●介護保険料 (1期)
「消すまでは 出ない行かない 離れない」 (全国統一標語)	～死亡事故0日数 331日～	()は前月との比較	の納期限は7月31日(火)です。 下記の金融機関での口座振替が便利です。 すかがわ岩瀬農協鏡石支店・須賀川信用金庫各店・東邦銀行各店・大東銀行須賀川支店・鏡石郵便局・福島県商工信用組合鏡石支店

●搬入には事前申込みが必要です。
(申込み先:健康福祉課 ☎62-2115)
●搬入の際の必要書類 被災証明書(写)、搬入許可証(事前予約時に発行)

7月の被災家屋・ガレキ等の受入れについて

日時:7月18日(水)～7月31日(火)
※土・日・祝日は閉鎖します。
午前9時～正午
午後1時～午後4時
場所:鳥見山公園北側駐車場
問い合わせ先:健康福祉課 ☎62-2115
※受け入れについては、9月末までの予定となっております。

◇搬入できるガレキ 震災時に現に居住していた個人住宅及び付随する建物(塀など)
◇分別されていないガレキは搬入出来ません
・腐木材・コンクリート・ブロック・畳・瓦・内装材等
※通常回収できるごみは、ごみカレンダーどおりにごみステーションへ出してください。



町制施行50周年記念事業

第9回 鏡石あやめ祭り

第9回鏡石あやめ祭りは、6月23日(土)・24日(日)の2日間
にわたって行われ、約5千人の
来場者で賑わいました。2年ぶ
りの開催となった今回ですが、
晴天に恵まれたこともあって、
会場を訪れたみなさんは、例年
以上にあやめの花やたくさんの
イベントを楽しんでいました。



初開催！“牧場の朝”のまち あやめウォーク



関係団体代表、幼稚園児、保育所児童によるテープカット



あやめウォーク参加者へのおにぎりときゅうり



保育所児童の元気なよさこい



迫力ある演舞の鏡踊爛會



力いっぱい踊る幼稚園児



かがみいしスポーツクラブによるウォーキング講習会



ウルトラセブンふわふわ



大行列となったあやめ隊によるあやめの無料配布



出店もたくさん



ウルトラマンマックスミニショーに大人も子供も大興奮



あやめ撮影会は今年も大盛況



◎広報 **かがみいし**

平成24年7月号 No.617

発行／福島県鏡石町役場
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話／0248 (62) 2111 (代表)
URL／<http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp/>
編集／総務課 印刷／(有)円谷印刷

広報かがみいしは、再生紙を使用しています。